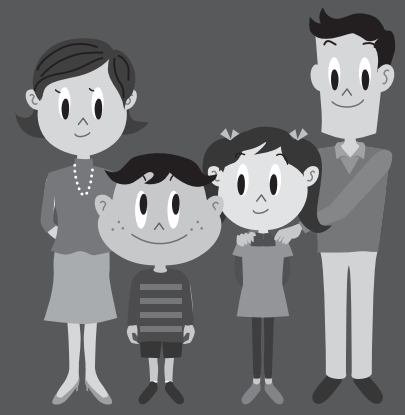


小学生に
聞きました

子ども手当は子どもが主役！ 1万円あったらなにをしたい？



第2回の支給があったばかりの子ども手当。「1回目のときは貯蓄に回したけど、今回はどうしよう」など使い道を考えている家庭も多いのでは。将来のために今は使わず……、という気持ちもわかりますが、「子どものための子ども手当」というキホンに立ち返って、今だからできることや残せる思い出のために使ってみては？ その初めの一步に、子どもが考えるお小遣いの使い道を見てみましょう。

あそぶ！ 25.9%

おもちゃ/
ゲーム関連



やっぱり子どもは目を輝かせている瞬間にいちばんいろんなことを吸収するもの。

おしゃれ！ 9.2%

洋服・かばん/
アクセサリー/
化粧品



小さいうちから自己プロデュース力を磨けば、将来いろいろな場面できっと役に立ちます。

ならう・まなぶ！ 5.0%

習い事/塾/文房具



子どもの一生懸命な「知りたい」「上手になりたい」という意欲に応えて、成長を後押ししましょう。

エンタメ！ 16.2%

本・マンガ/音楽関連/
スポーツ関連



見たり聞いたりして心で受け取った一級品の感動を、子どもはずっと忘れません。

おでかけ！ 13.3%

旅行/テーマパークなど/
外食など



おでかけ先は発見の宝庫。家族みんなの心に残る思い出はやっぱり日常を離れたところで生まれます。

デジタル！ 7.8%

パソコン/携帯電話



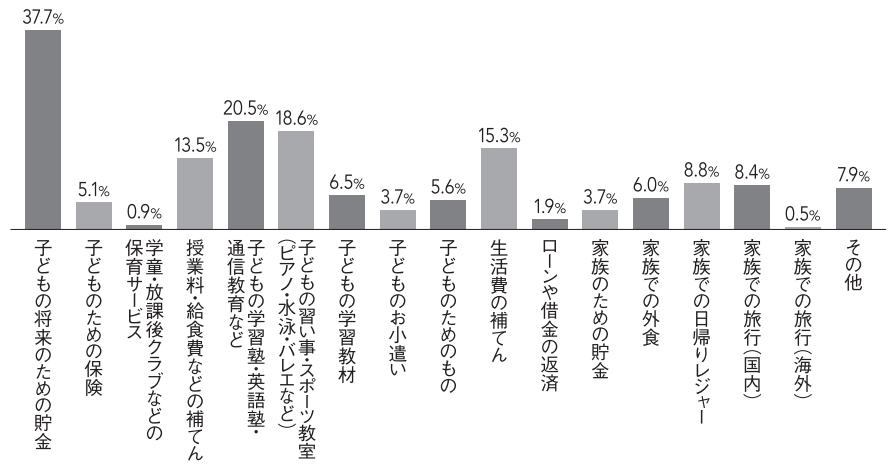
ちょっと背伸びして大人の持ち物を使いこなしてみたくするのが、子どもの素直な気持ちです。

ペット！ 4.9%



別のいのちとのふれ合いは子どもにとって新鮮な体験。感じたり学んだりすることも多いはず。

親に聞きました
今年6月の子ども手当
第1回支給分、
実際の使い道は？



表記のデータはすべて、2010年9月株式会社電通リサーチ実施のアンケート調査結果(対象:小学校1~6年生の男女とその親各300名)から。
※アンケートは複数回答です。なお、小学生回答分のデータのみ、延べ回答数の合計を100%として改めて各回答項目のパーセンテージを算出しています。
※一部の数値は、主要な回答項目を抜粋・合算したものです。